



砺波市でエンディングノートの書き方教室を開催！ ～何から始める？初めての『終活』最期まで自分らしく～

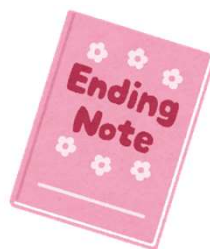


5/16(火)砺波市との連携事業として**エンディングノートの書き方教室を開催**しました。

(セミナー時間1時間 参加者は10名)
(当社側参加者:川本室長・小柳課長補佐)
(担い手プロ参加者:中村さん)

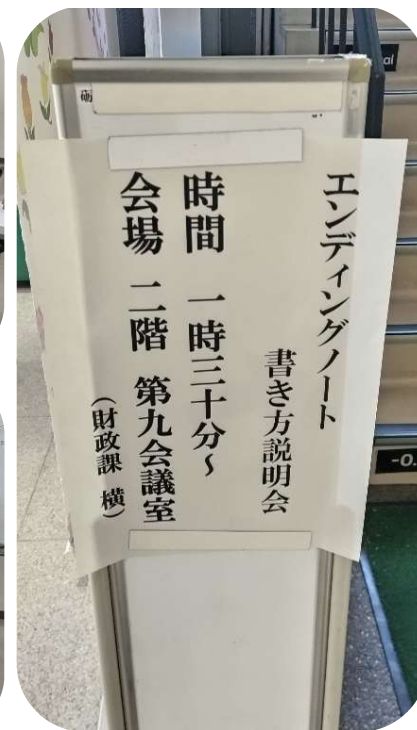
講師は担い手プロ代理店 アイ保険エージェンシー(株)の中村さんでした。

中村さん、ご講演ありがとうございました。



できるところからはじめましょう

エンディングノート書き方教室風景 & アンケートより



【アンケートより】

- ◆ **定年後ではなく、現役のときからエンディングノートを書いておくのもよい**と思いました。
- ◆ 最近、家族が他界し、何も情報が分からず部屋を探しまくり大変でした。保険・銀行・ネットの契約など手続きに時間を要したので、**エンディングノートの活用は有効**だと思います。自分も記入しておこうと思いました。
- ◆ エンディングノートの中の**引き落とし・振込みのページは大切なこと**ですね。まず、このページを記入したいと思いました。**信頼できる人にノートを託すことが大事**と学びました。
- ◆ エンディングノートを書くのは**きっかけや勇気があるものなので、今日がきっかけになればいい**と思いました。
- ◆ **自身の親にエンディングノートを紹介したい**と思いました。知っているようで知らないことも多く、**書き残してくれていると子供側も助かる**と思います。
- ◆ **緊急時のために整理しておいた方が良いことが分かり、参考**にしたいです。**家族とも話をする機会を持つ**と思います。**配偶者のことも知っておきたい**と思います。**通帳や保険証書などまとめておき、家族に保管場所を伝えておこう**と思います。**書けるところから書いていいと言われ、気が楽になりました。**



エンディングノート(90-923)
専用シール(99-387)



エンディングノート
情宜チラシもあります